

2021年2月9日

報道機関各位

いわぎん事業創造キャピタル株式会社

「いわぎん農業法人ファンド」による投資について

いわぎん事業創造キャピタル株式会社（代表取締役社長 稲垣 秀悦）は、株式会社岩手銀行と株式会社日本政策金融公庫が共同で組成した「いわぎん農業法人ファンド」の投資先として、主に小麦栽培を行っている株式会社やなぎやのうえん（本社：岩手県紫波郡紫波町、代表取締役 大信田 和彦）に出資を行うことを決定しましたので、下記のとおりお知らせ致します。

当社は、(株)柳家の関連会社として小麦を専門に栽培している農業生産法人です。

(株)柳家グループでは、「お客様への感謝の気持ちは、一杯のラーメンに多くの手間をかけることでしか表現できない」との思いから、原材料を厳選するところからこだわり、ラーメンを作っています。

特に自家製麺の原料となる小麦はラーメンの味を決める重要な食材であり、ラーメンにあった自家製麺専用小麦を当社で生産しています。

今後は花巻市大迫地区を中心に小麦栽培面積を拡大することで、地域農業の担い手として地域の発展にさらに貢献する予定です。

このような地域農業の発展に繋がる取組みは、「いわぎんグループSDGs宣言」の趣旨に合致するとともに、今後の事業成長が期待できることから、出資を決定致しました。

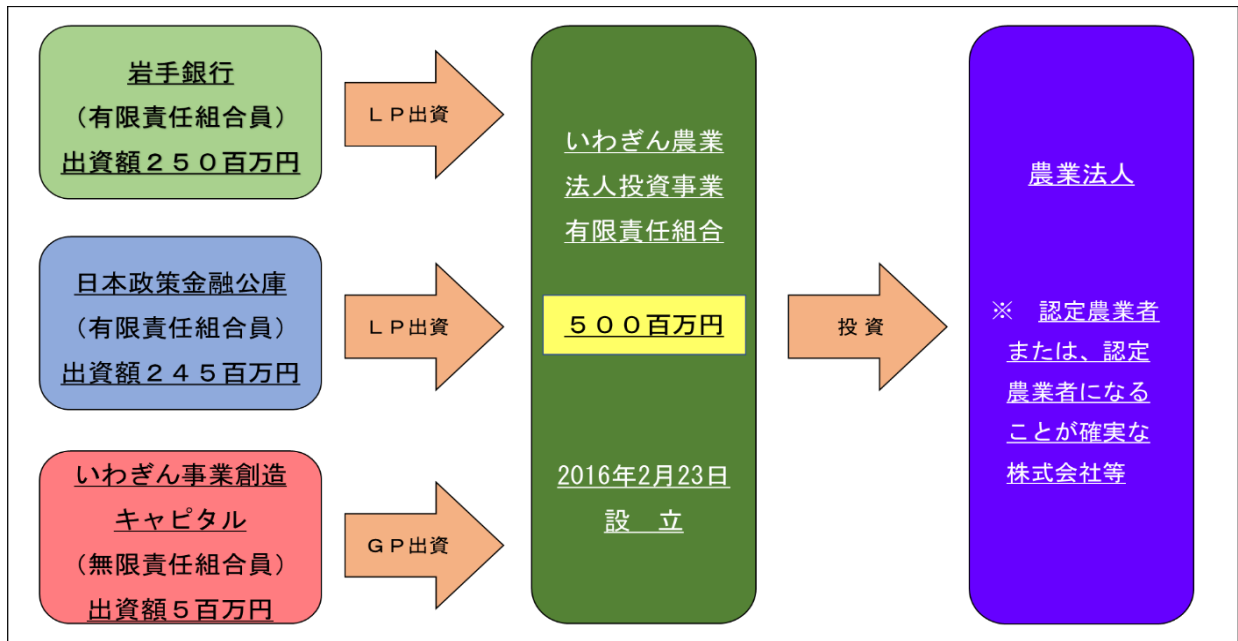
記
1. 投資決定先の概要

企業名	株式会社 やなぎやのうえん
代表者	代表取締役 大信田 和彦
本社所在地	岩手県紫波郡紫波町上松本字沢田92
設立	2013年5月
事業内容	小麦栽培業
出資額	10百万円
出資金の用途	運転資金および設備資金
出資形態	無議決権優先配当株式引受
企業の特徴	当社は、これまでの約12年間にわたる小麦の栽培経験を踏まえ、栽培方法等に工夫を加えることで岩手県内の平均単収を上回る単収を実現しており、今後は、栽培面積の拡大を目指すとともに、さらなる単収増加に取り組んでいくこととしている。

2. ファンドの概要

名 称	いわぎん農業法人投資事業有限責任組合	
ファンド総額	500百万円	
設 立 日	2016年2月23日	
出 資 者	・ 株式会社 岩手銀行	250百万円
	・ 株式会社 日本政策金融公庫	245百万円
	・ いわぎん事業創造キャピタル 株式会社	5百万円
運営期間	約15年	
投資対象	岩手銀行営業エリア内の認定農業者または認定農業者として認定を受けることが 確実な農業法人で、株式会社（特例有限会社を含む）形態の組織であること。	

3. ファンドのスキーム図



以 上

○ 「SDGs」について

SDGsは Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月の国連サミットにおいて全会一致で採択された国際社会全体で取り組むべき目標です。

2030年を目標年として「貧困をなくそう」「飢餓をゼロに」等、国際社会共通の17のゴール（目標）とゴールごとに設定された169のターゲット（個別目標）から構成されています。

<本件に関するお問合せ先>

経営戦略室 高橋 TEL：019-621-1470